2 班　クレオパトラ

クレオパトラは、古代エジプト・プトレマイオス朝の

最後の王です。

彼女は、美へのこだわりがとても強い方でした。

彼女は、ローマ帝国の英雄である、

皇帝カエサルと結婚をしました。

この歴史に出てくる、クレオパトラとカエサルに

フォーカスをあて、２体のデザインを考えました。

②－１

◆担当アイテム：トップス

◆使用素材：ジャージ

◇制作について

クレオパトラの歴史でわかっていることを、できるだけ詳しく調べてクレオパトラのイメージに出来る限り近く、色や形にこだわった。

色は、クレオパトラのイメージで紫にした。映画や資料などを見で大人っぽい印象や高い印象がありゴールドや紫のゴージャスなイメージが多かったので紫になりました。

②－２

◆担当アイテム：羽織

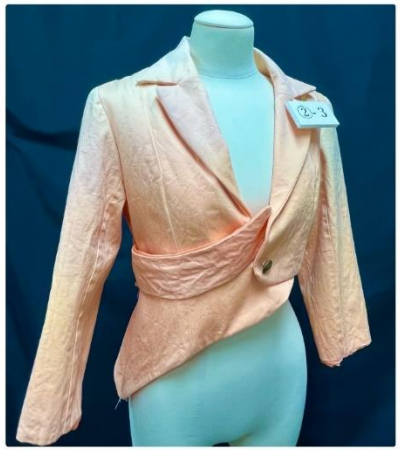
◆使用素材：オーガンジー

◇制作について

中に着るトップスの丈が短く体のラインが見えるデザインだったため、羽織は袖にボリュームをつけて全体のバランスが整うようにした。また、クレオパトラの女性らしい印象をかき消さないために、オーガンジーを使用して透け感を出した。

クレオパトラといえば煌びやかなイメージがあったため、紫という高貴な色を使用し、さらに金箔を施すことで豪華な印象になるよう工夫した。ボトムス、トップスと色を揃えたところもポイントで、使用する色を統一することで大人な女性を表現した。

②－３



◆担当アイテム：ジャケット

◆使用素材：綿ツイル、キュプラタフタ

◇制作について

　カエサルをイメージしたジャケットを制作しました。カエサルは布を巻いており、全体的に左右非対称のイメージでした。そのため、デザインではアシンメトリーを重視しました。背中のクロスしたデザインは、その時代、一枚の布を巻いていたことを表し、裏地をつけることでかっちりとした防具も表しています。

カエサルの勇敢さを出すため暖色に設定した。最初は赤色のグラデーションの案が出ていましたが、時代を考えた結果、発色はあまりなかったのではないかと考えた。そのため、色を薄く設定し、ベージュからオレンジになるグラデーションで変化をつけた。

②－4

◆担当アイテム：カエサルのボトムス

◆使用素材：オックスフォード，トロピカル

◇制作について

カエサルは男性なので、男の人の服装っぽくするためにトップスをジャケットにし、ボトムスは全体をパンツにして、布を腰に巻き付けているように見えるように片方をスカートのようにした。靴はシンプルなサンダルにして古代ローマの雰囲気を出した。また、カエサルは皇帝なので頭に葉っぱぽい冠をつけることにした。

古代ローマの雰囲気に合わせて、ジャケットとインナーの色はベージュやオレンジぽい色で統一感を出した。カエサルについて調べたときに赤系の服装が出てきたので、ボトムスのスカート部分に赤系の色を取り入れました。

②－５

◆担当アイテム：トップス　キャミソール

◆使用素材：ウールフライス

◇制作について

クレオパトラというテーマは、割とぶっきらぼうな印象ですが、彼女の時代背景や服装を観察してみると、想像していたほどぶっきらぼうではないことがわかりました。そのため、キャミソールのデザインでは、元々特徴のなかったネックラインを修正し、シワのあるネックラインに変更して、よりレイヤードに見えるようにしました。

最初はジャケットの色に合わせて赤やピンクをメインカラーにしたかったのですが、ニュートラルで万能なスタイルにしたいと思い、最終的にはベージュをメインにグラデーション効果を持たせた。 ベージュからブラウンにして、色が深く見えます。

②－６

◆担当アイテム：アクセサリー

◆使用素材：金属　オーガンジー

◇制作について

アクセサリーのデザインは、服に合わせてトータルでおしゃれにコーディネートするのがコンセプトです。スタイリングにアクセントと着やすさを持たせます。テーマの時代背景に合わせるため、いろいろな文献や資料を参考にして、アクセサリーの素材や様式を決めた。そして、参考資料をもとにシンプルにして、製作の難易度やコストを下げた。

服の色に合わせるために、アクセサリーの色はすべて同じ色にして、色が乱れすぎて見栄えが悪くならないようにした。金色と紫、黒、オレンジなどの色の組み合わせがよく合っていて、テーマの背景の年代にぴったりとフィットしています。そこで、すべてのアクセサリーを紫と金で作ることにした。金色がメインカラーで、婦人服のブローチは紫でスカートのアクセントにしました。

②－７

◆担当アイテム：クレオパトラのボトムス

◆使用素材：ポリエステル（オーガンジー）　綿ブロード

◇制作について

デザインはクレオパトラの衣装そのままを作ることが目的ではないので、調査したイメージには合わせつつ、現代風なデザイン、現代にしか作れないようなデザインを心がけた。シルエットは調査イメージ寄りのデザイン、素材感や色味で現代感を取り入れた。

クレオパトラのイメージが、[青・緑（エメラルドグリーン系）紫]といったものとの色合わせも見て、班の人のイメージに沿った紫を基本にした。